

研究課題名「手術時破棄される組織を用いた癬痕・ケロイドの遺伝解析およびコラーゲン構造の解析」に関する情報公開

1. 研究の対象

2016年4月1日～2024年1月31日に当院形成外科にて手術を受けられ、手術時に余剰皮膚組織を切除した方。かつ、切除された皮膚組織を研究利用することに対して、書面上で同意いただいた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：ケロイドにおける遺伝的要因を解明する。また、2光子励起顕微鏡を用いて組織を固定しない状態でケロイド内の膠原線維を観察し、正常組織や肥厚性癬痕との特性の相違を検討する。

方法：ケロイド・肥厚性癬痕患者および正常癬痕の手術時に破棄される組織自体および組織由来の培養細胞のDNA解析および形態の観察によって、その病態解明を行うも。具体的には、ケロイド組織および抽出細胞を用いたDNA解析を行い、ケロイド発症に関わる遺伝的要因を明らかにする。同時に、ケロイド組織を移植することによってマウスケロイドモデルを作成し、新規治療薬による治療効果を評価する。また、2光子励起顕微鏡を用いてコラーゲン線維の配向性を解析し、病態解明を行う。

研究期間：実施承認日～2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：生年月日、病歴、カルテ番号 等

試料：手術時に摘出した皮膚組織

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

担当者：大石真由美

所属：名古屋大学医学部附属病院形成外科

(電話 052-744-2525、住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65)

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻 運動・形態外科学
形成外科学講座 教授 亀井 譲